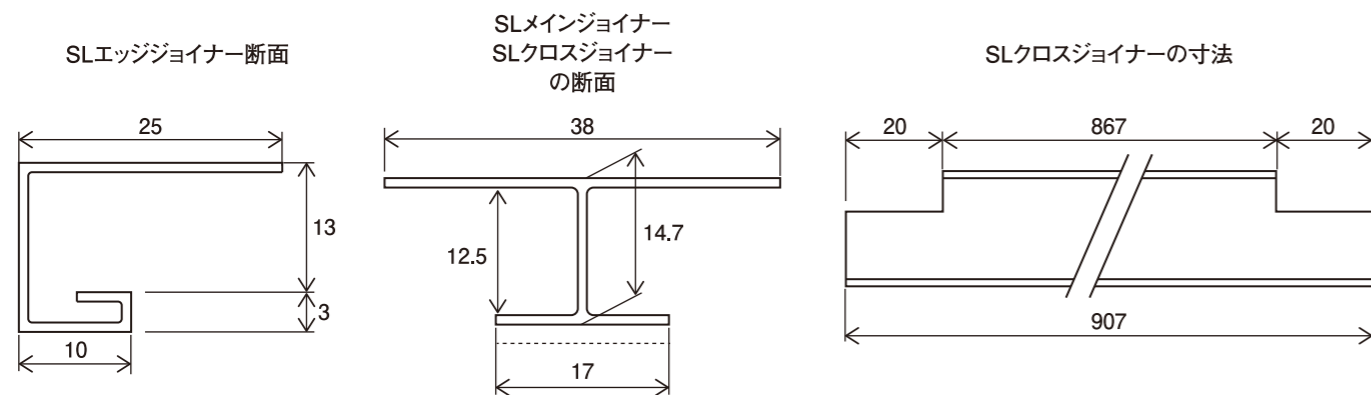


# イアルスーパーライト工法基本部材

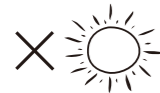
専用塩ビジョイナー

品名	長さ(mm)	商品番号	入数	設計価格
SLメインジョイナー	1820	EMJ12WHL 1820	10	990円/本
SLクロスジョイナー	907	EXJWHL 910	20	920円/本
SLエッジジョイナー	1820	EMBJWHL 1820	30	570円/本

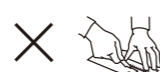


## マグストーン製品取扱い注意事項

①直射日光に当たり、投光器などの熱源を近づけないでください。また、高温多湿での積み置きは避けてください。水濡れは厳禁です。ガラスウールや表被材、接着剤が劣化するおそれがあります。



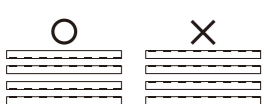
②絶対に素手で触れないようにしてください。新しい軍手を使用し、汚れたらこまめにお取り替え下さい。



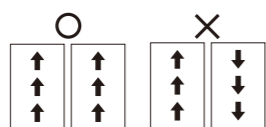
③持ち運ぶ時は、必ず立てて持ってください。水平にすると、製品が折れるおそれがあります。



④重ねる時は表被材同士、ガラスウール同士を合わせるようにしてください。



⑤施工の際は、製品裏面の矢印方向を同じ向きにしてください。



⑥表被材を汚した場合、表面をこすらないで下さい。埃や粉塵は粘着テープで軽く叩いて除去して下さい。手垢は、布切れにガラス用中性洗剤を少量湿して軽く叩くようにして拭拭して下さい。こすると、余計に繊維の中に汚れが入り込み、色落ちしたり、折り目が歪んだりするおそれがあります。

⑦決められた用途以外に利用する時は、弊社にご相談下さい。

## 施工ビデオ及び施工マニュアル 特設Webページへ

<https://www.isover.co.jp/industry/ceiling>

SAINT-GOBAIN

マグ・イソベル株式会社

〒102-0083

東京都千代田区麹町3丁目7番地(サンゴバンビル)

Tel.03-3288-6636 Fax.03-3288-7362

<https://www.isover.co.jp>

製品に関するお問い合わせは…

マグ・イソベル コールセンター フリーコール受付時間 AM9:00~12:00 PM1:00~5:00 ※平日のみ

TEL 0120-941-390 FAX 0120-941-391

在来天井用  
超軽量グラスウール天井板  
イアルスーパーライト



# イアルスーパーライト天井板

在来天井下地に超軽量な天井板を専用塩ビジョイナーで施工します。  
在来天井の天井板を超軽量なグラスウール天井板へ切り替えて、天井の安全・安心化を図れます。

## 特長

### 安全・安心の確保

天井板重量が約1.1kg/m<sup>2</sup>と軽量なため、せっこうボードの1/10、岩綿吸音板の1/5なので、地震時にも揺れにくく、万が一の脱落時にも被害を最小限に抑えます。

### 施工が早い

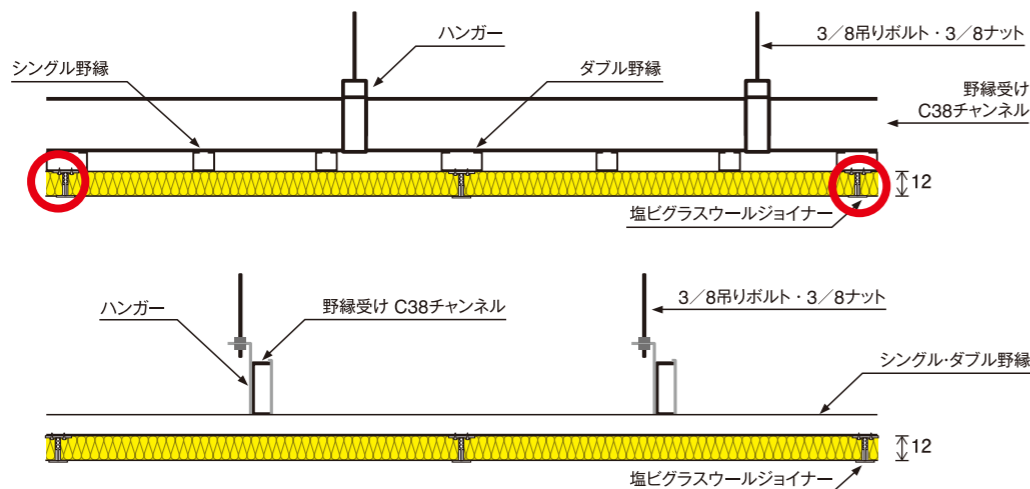
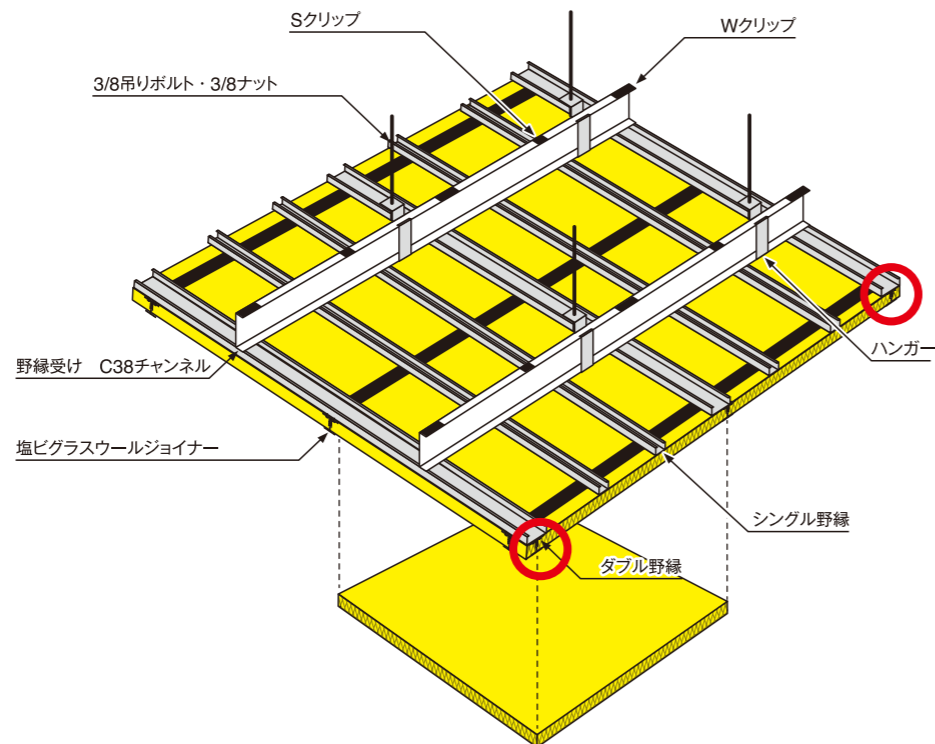
在来天井下地に対応しているため、専用塩ビジョイナーのみの施工で済みます。また、既存の吊りボルト等を再利用できる可能性もあるため、コストの圧縮、工期の短縮につながります。

### フラットで適度な吸音性能

低音から高音域までフラットでバランスの良い吸音性能を示します。

### 高断熱

高密度グラスウールによる高い断熱性能があります。  
※熱伝導率0.035(W/(m・K))  
平均温度23±1℃

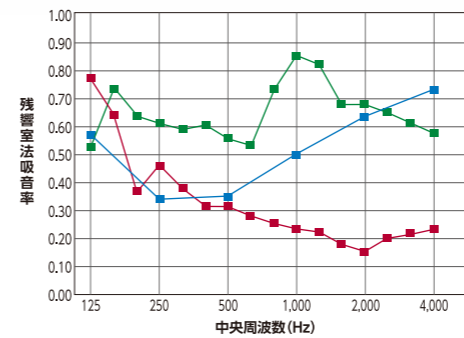
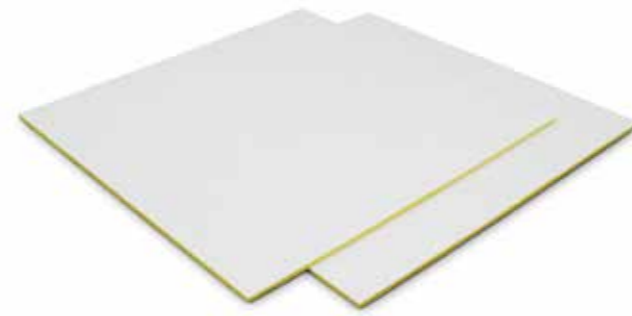


## イアルスーパーライト(マグストーンガラスクロスタイプ)



従来の天井イメージを一新した  
斬新な空間演出を可能とした天井板です。

イアルスーパーライトはオフィス、店舗、工場、体育館などの建築物を機能的に演出する新しいグラスウール天井板です。表面にペイント仕上げを施したガラスクロス貼りの天井板で、自然な表面仕上げ天井面を創り出します。また、軽量で柔軟性があり、万が一落下しても人体に与える影響を低減します。



■グラスウール 密度64kg/m<sup>3</sup> 厚さ12mm 背後通気層300mm N.R.C=0.68  
■岩綿吸音板 厚さ12mm 背後通気層300mm N.R.C=0.45(文献値)  
■吸音あなあきせっこうボード 厚さ9mm 背後通気層300mm N.R.C=0.30(文献値)  
※一般的なあなあきせっこうボードt9.5mmのデータではありません。

JIS規格	表面仕上げ		実寸法 (標準モジュール) mm	密度 (kg/m <sup>3</sup> )	厚さ* (mm)	入数		JIS規格			国土交通大臣認定	設計価格 (円/枚)
	仕様	色				(枚)	m <sup>2</sup>	A9504	A6301	A9521		
ETC6412 GCMSN905	ペイント仕上げ ガラスクロス 平貼り	ホワイト	905×905 (910×910)	64	12	16	13.2	-	-	-	不燃材料 (認定番号:NM-4848) ホルムアルデヒド 発散建築材料 (認定番号:MFN-3476)	3,300

※表面仕上げ材の色調は、ロットにより若干異なる場合があります。  
※入数 (m) は標準モジュール寸法で算出しています。  
※表面化粧を施したグラスウールは、照明や採光等によって表面材のシワや凹凸が目立つことがありますので、ご了承ください。  
設計価格につきましては、材料のみの価格(税抜き)となります。

## 天井板の荷重と落下時の危険性を天井落下試験で確認

グラスウール天井板は、天井落下時に人体への衝撃が小さいことが明らかになりました。

天井落下時の危険性は、天井板の荷重が大きいほど増大します。米国のAIS (略式傷害尺度) によると、頭蓋骨への骨折など医療が必要かどうかの判断は1:軽傷と2:中等傷の間にあり、成人女性の場合衝撃荷重が2000Nを超えるとリスクが高くなる関係にあります。右側のグラフにある2000Nのラインより上の範囲では危険性が高く、下になるほど安全性が高くなります。

AIS (略式傷害尺度)	AIS: 傷害度		頭部
	6	即死	実質的に救命し得ない状況
	5	瀕死	24時間を超える意識喪失、100cc以上の頭蓋内血腫
	4	重篤	6~24時間の意識喪失、開放骨折
	3	重症	1~6時間の意識喪失、陥没骨折
	2	中等傷	1時間未満の意識喪失、線状骨折
1	軽傷	頭痛またはめまい感	
0	無傷		

引用: 日本建築学会大会学術発表集からデータを抽出して表示  
「人体耐性指標を用いた天井材の安全性評価に関する基礎的研究」

### 落下試験に用いた天井材

材質	サイズ (mm)	質量 (kg)	実験内容
グラスウール*	990×990×25.0	1.2	1~6m、1m毎、3回ずつ
せっこうボード	910×910×9.5	8.6	2~16m、2m毎、3回ずつ
ロックウール吸音板	300×600×12.0		(ただし、2.4mは4回ずつ)
ケイ酸カルシウム板	910×910×8.0		2~20m、2m毎、3回ずつ
ロックウール吸音板	300×600×12.0		

サイズは、天井落下が施工時の寸法で落下することが多いので再現しました。  
※グラスウール密度は48K

### 最大衝撃荷重(N)

